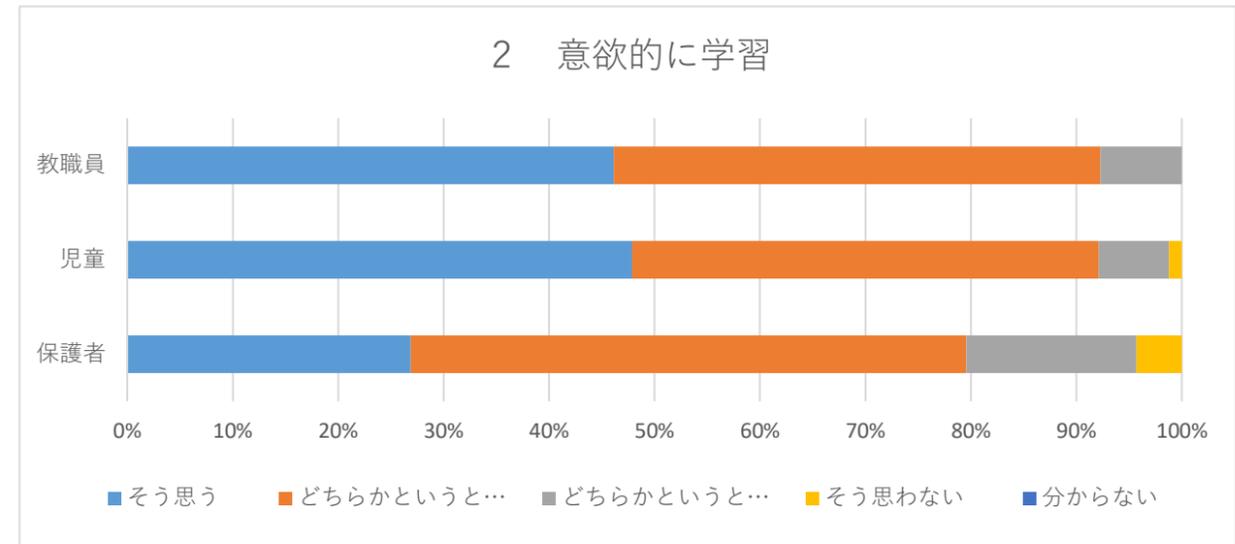
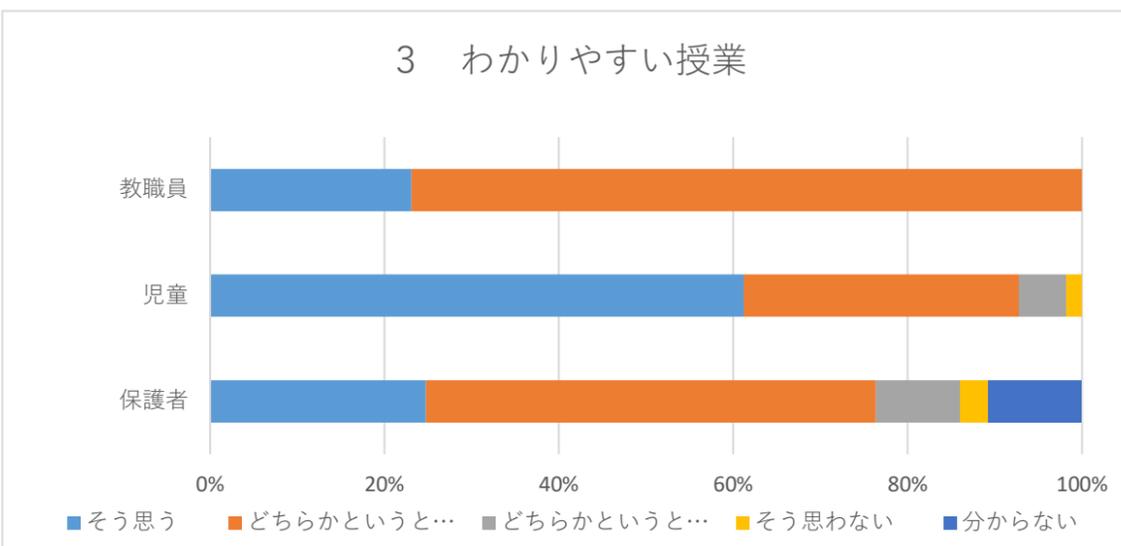


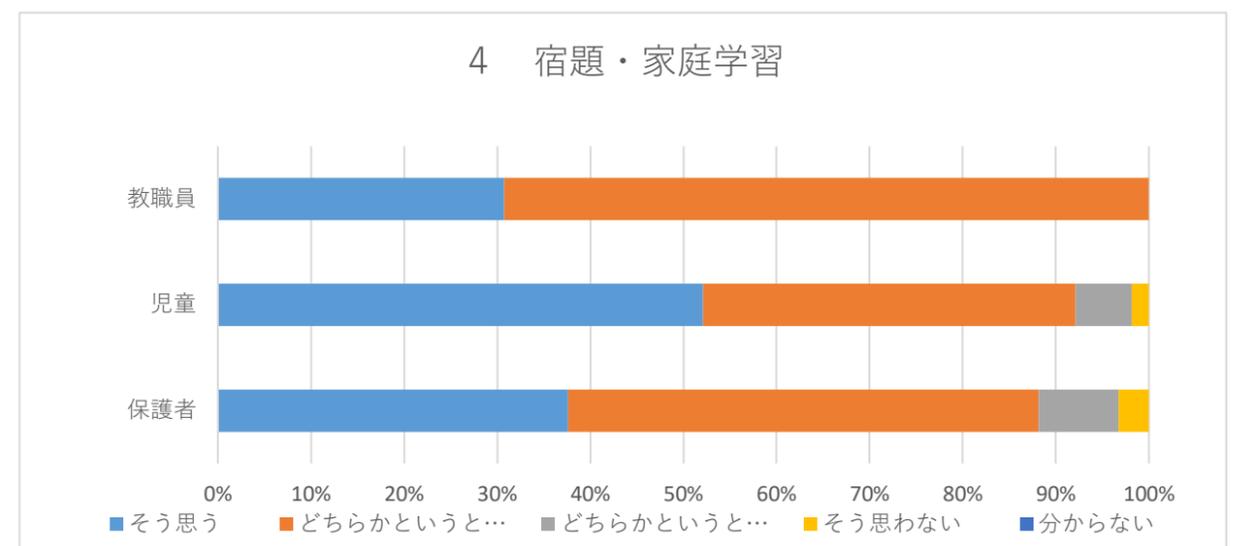
本年度も、学校教育目標の下7つの重点目標を掲げ、学校だより、ホームページ、PTA総会、全校朝会等で説明をしてきた。保護者の肯定的評価が85%（+8%）、児童の肯定的評価が92%（-2%）となった。大森小の伝統やよいところについても触れながら、あらゆる機会に説明し、周知を図っていききたい。



保護者の肯定的評価79.6%（+1%）。児童の肯定的評価は92.1%（+3%）。児童の意欲を高めるためには基礎基本の学力の定着が不可欠である。朝20分間のチャレンジタイムを設け、計算問題や漢字の書き取りに取り組んでいる。さらに、今後もICT機器の活用や体験的な学習を取り入れ、学習に対する意欲が持続するよう工夫をしていきたい。

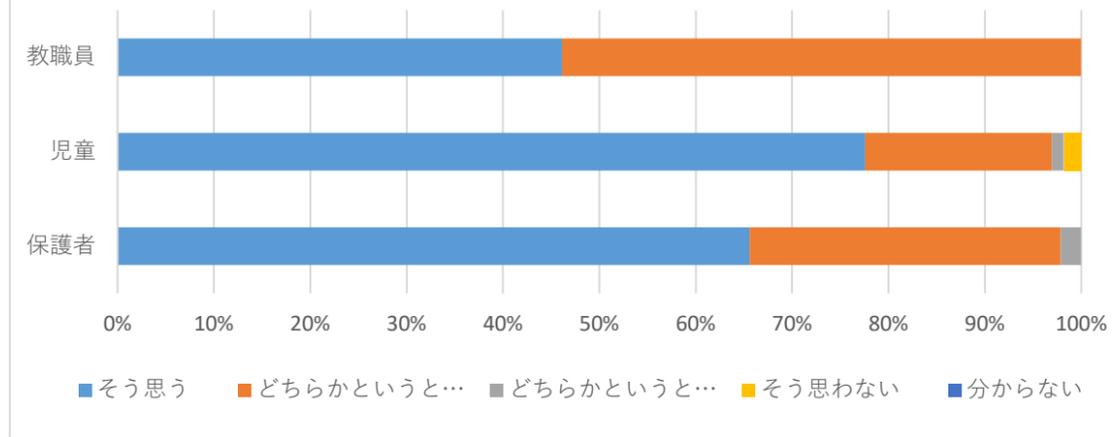


保護者の肯定的評価76.3%（+2%）。「わかった」「できた」と実感できる授業を目指してきた。ユニバーサルデザインの視点を生かし、各教科に取り組んできた。ICT機器の活用やスモールステップ化、体験的な活動を取り入れながらわかる授業に今後も取り組んでいきたい。



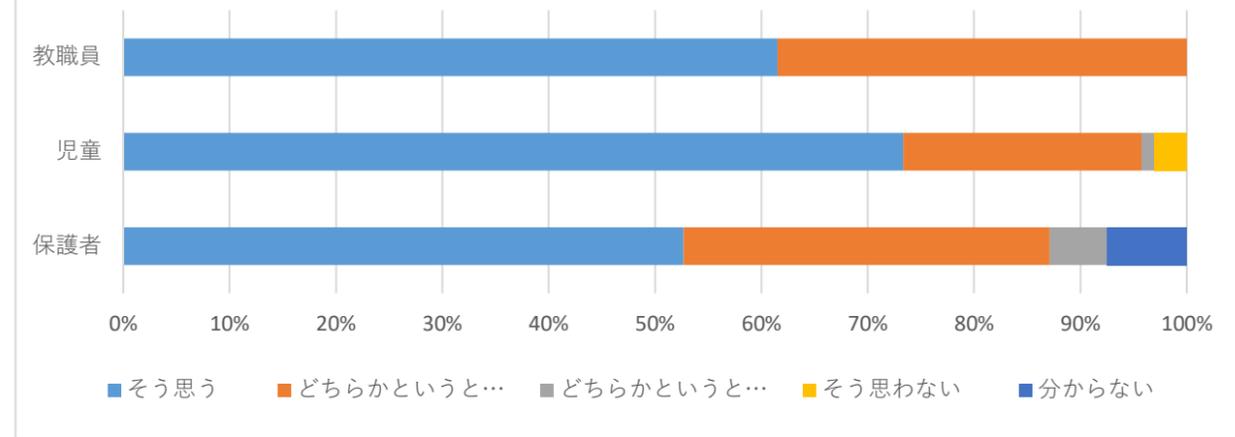
宿題については、どの学年も計画的に出している。学年×10分間は机に向かうよう保護者会や学校だよりで呼びかけている。保護者の肯定的評価88.1%（+7%）、児童の肯定的評価が92.1%（-2%）である。保護者の方の協力を得ながら、家庭で学習する習慣が定着してきていると思われる。

5 友達を大切にする



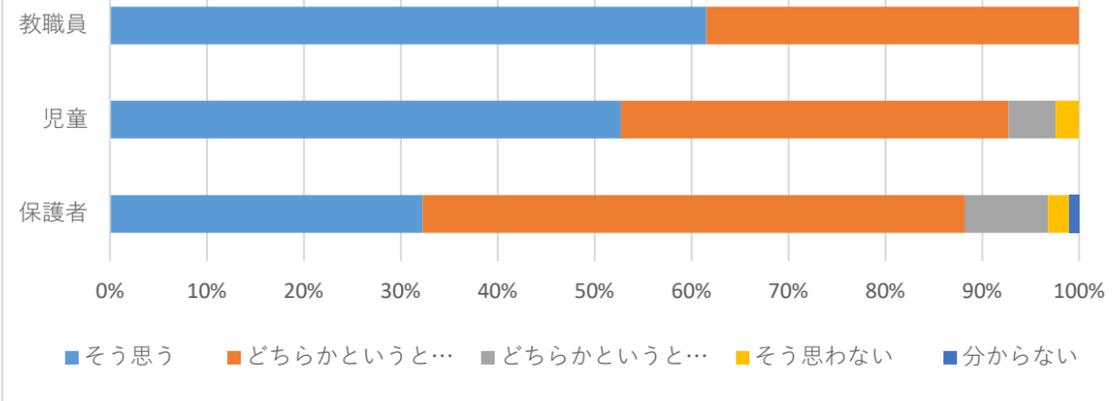
保護者の肯定的評価98% (+4%)、児童の肯定的評価97% (±0) で、三者とも肯定的評価が高かった。日頃の生徒指導、道徳教育の充実、人権週間での取り組みで友達を大切にする気持ちが徐々に高まってきている。引き続き、日常的に「友達を大切にする」教育を家庭と協力しながら行っていきたい。

6 心の教育



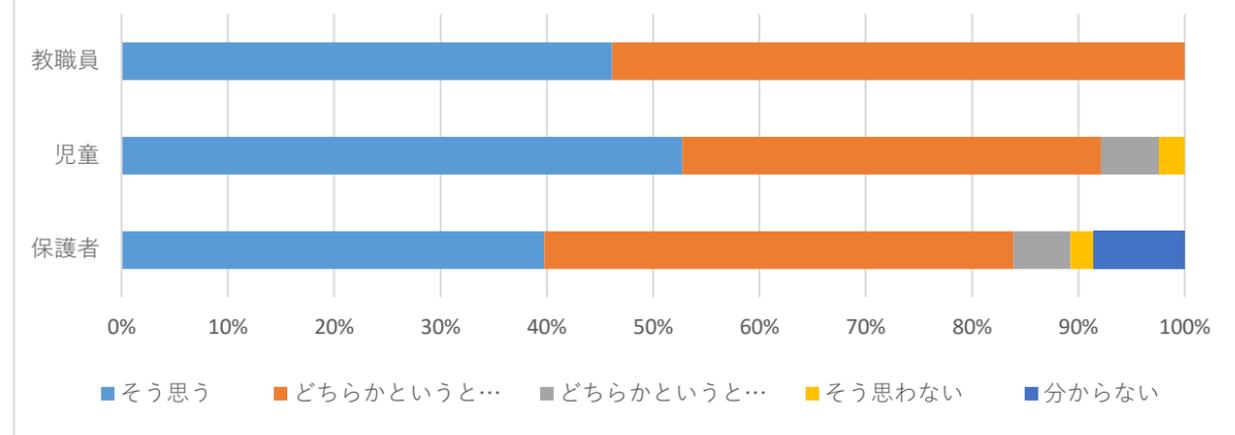
保護者の肯定的評価87% (+3%)、児童の肯定的評価96% (-1%)。日頃の道徳教育の他に、体験活動、たてわり活動を通して心の教育に努めている。自然体験活動、高齢者福祉体験、地域学習等では自然や人と触れ合いながら豊かな心を育成している。授業参観では年1回以上の道徳の授業を実施した。昼休みや清掃のたてわり活動では、異学年の集団の中で他者を思いやる様子が多く見られた。

7 健康・生活習慣



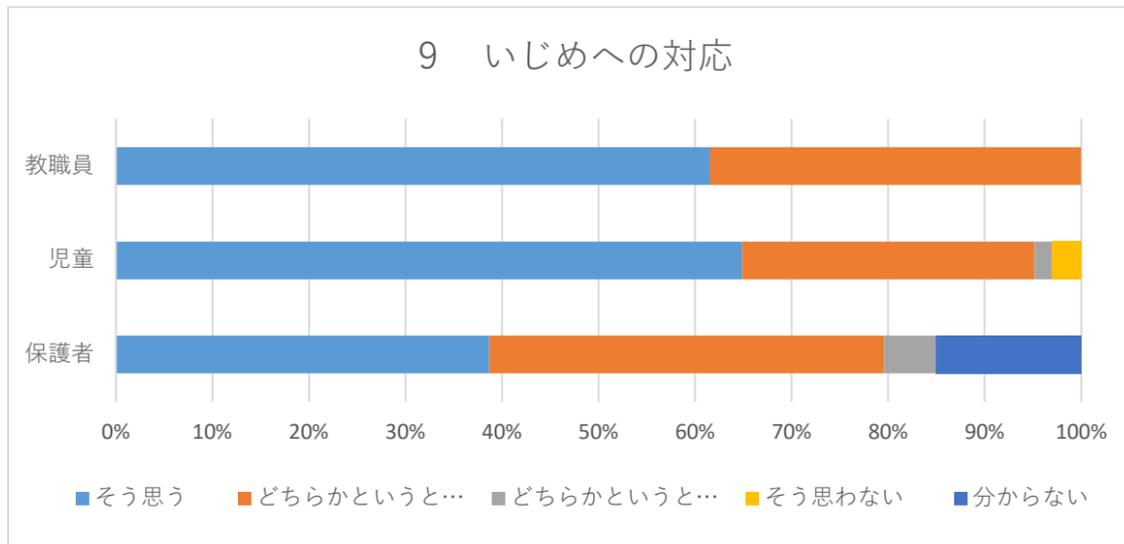
保護者の肯定的評価88% (+6%)、児童の肯定的評価93% (+9%)。手洗いやマスクなど感染予防に気をつけて生活している。業間のマラソンや縄跳びの練習への参加率も高い。市栄養士を招いての食育教室、養護教諭による性教育、歯科検診を通してのブラッシング指導などを行っている。

8 一人一人を大切にした指導



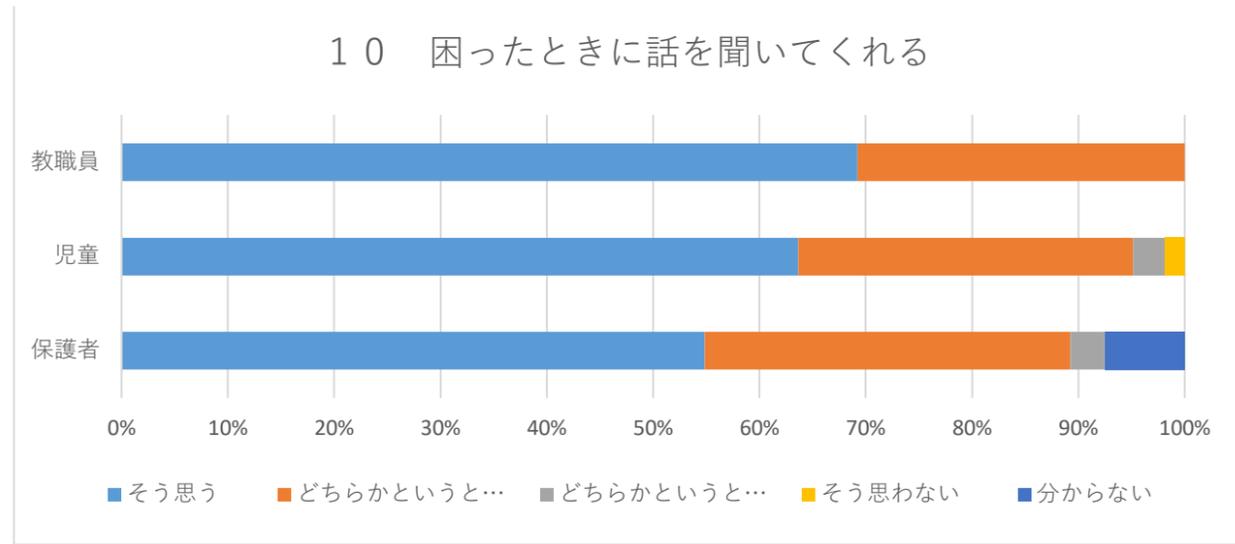
保護者の肯定的評価84% (+2%)、児童の肯定的評価92% (+5%)。担任だけでなく、全職員で子ども達の学習・生活指導にあたっている。必要に応じて、連絡帳や電話等で児童の様子を伝えており、保護者との連携を意識している。今後も、児童の実態の共通理解を図るために、保護者と連携し、個に応じた指導に努めていく。

9 いじめへの対応



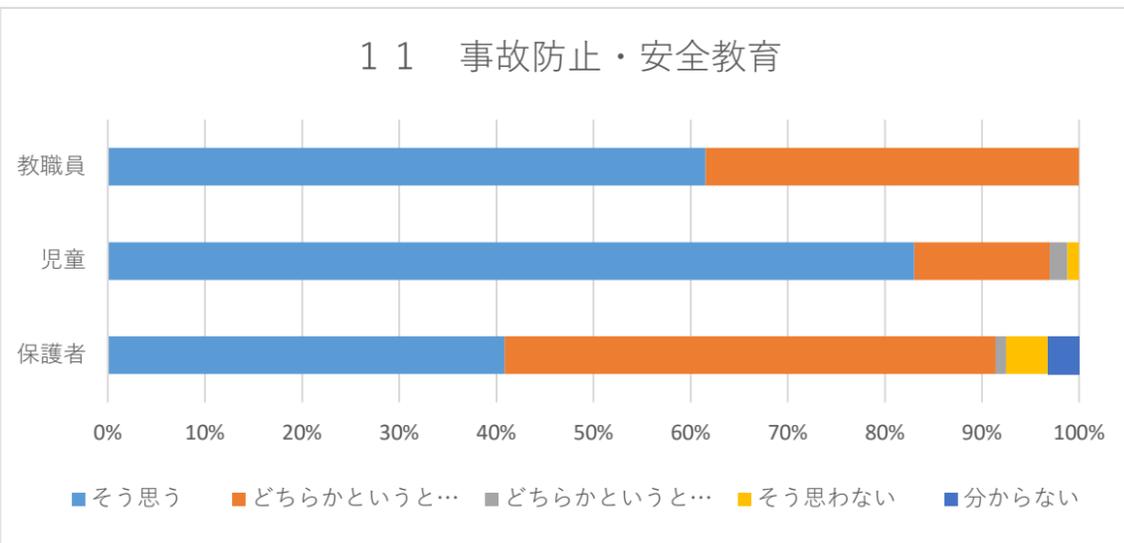
保護者の肯定的評価80% (+3%)、児童の肯定的評価95% (±0)。児童は、比較的対応してもらっていると感じている。「あのね箱」やいじめアンケート調査を年6回実施したうえで、教育相談を実施し、いじめの早期発見・対応に努めている。さらに、Webによる相談を設け、相談窓口の充実を図った。職員会議や生徒指導会議で情報の共有を図っている。

10 困ったときに話を聞いてくれる



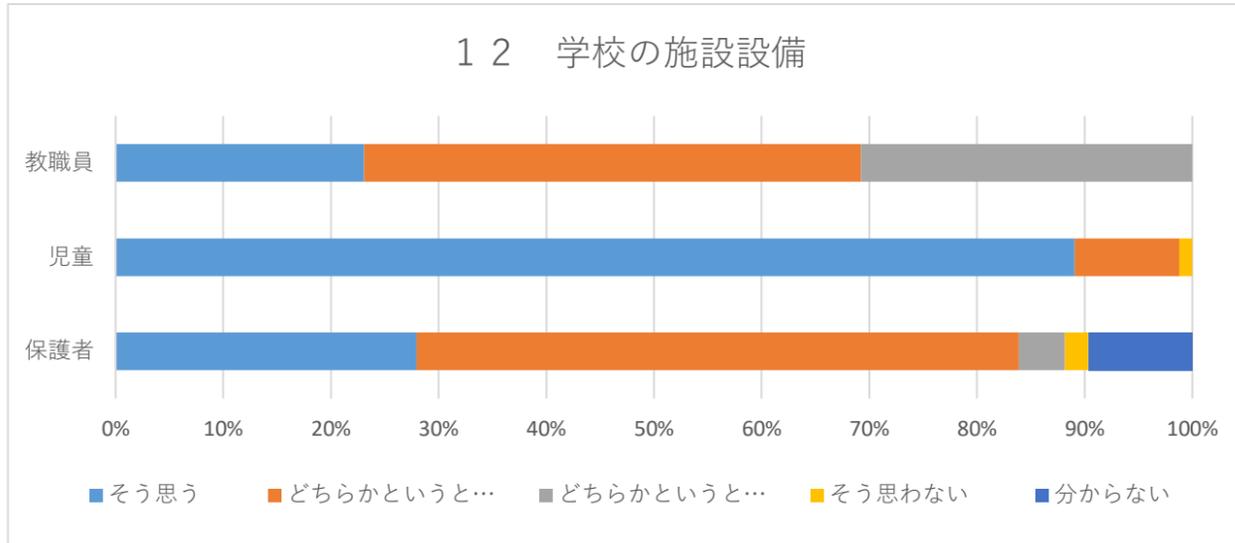
保護者の肯定的評価89% (+4%)、児童の肯定的評価95% (-2%)。比較的話を聞いてくれていると感じている傾向にある。友達とのトラブル等、学習や生活全般に渡って、困ったときこそその学校である。学級担任は職員間で情報を共有しながら児童の対応にあたっている。今後も、児童、保護者から相談しやすい環境作りに努めていきたい。

11 事故防止・安全教育



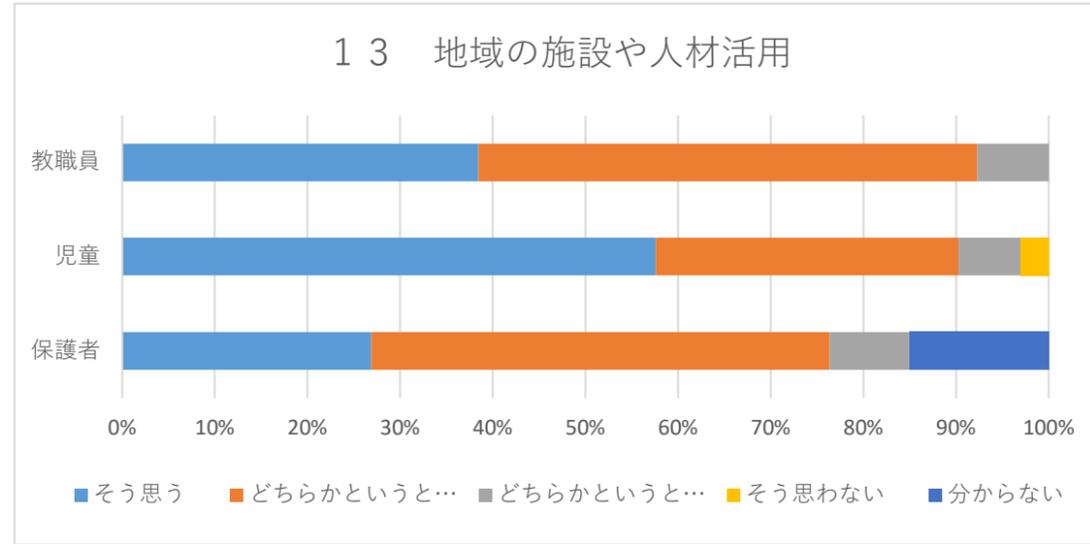
保護者の肯定的評価91% (+8%)、児童の肯定的評価97% (±0)。避難訓練(地震、火災、不審者)3回、スポット避難訓練10回を実施し自分の命は自分で守るを合言葉に取り組んでいる。交通安全教室、通学路の点検、校内安全点検(毎月10日)を実施し、事故防止に努めている。

12 学校の施設設備



保護者の肯定的評価84% (+5%)、児童99% (+5%)、教職員69%。教室棟が古いままであり、児童が日常的に使用するロッカーの破損はかなりのあるが、毎日の掃除で床はきれいである。ICT関連の機器環境については充実している。市の教育委員会とも連携し、施設設備や環境整備に努めている。

1 3 地域の施設や人材活用



保護者の肯定的評価76% (±0)、児童の肯定的評価90% (-1%)。地域体験として、市役所、警察署、消防署、クリーンセンター等を見学している。読み聞かせボランティア、図書ボランティア、安全ボランティア、陸上指導、金管指導など地域の人材の活用を図っている。昨年度に比べ、地域体験やボランティアとして活動して下さる方など増加している。

【まとめ】

①教育方針や教育目標を理解している	【保】 85% (+8)	【児】 91% (-2)
②意欲的に学習している	【保】 80% (+1)	【児】 92% (+3)
③授業がわかりやすい	【保】 76% (+2)	【児】 93% (-4)
④宿題や家庭学習に取り組んでいる	【保】 88% (+7)	【児】 92% (-2)
⑤友だちを大切にしている	【保】 98% (+4)	【児】 97% (±0)
⑥心の教育に努めている	【保】 87% (+3)	【児】 96% (-1)
⑦健康に気をつけて生活している	【保】 88% (+6)	【児】 93% (+9)
⑧一人一人を大切にした指導をしている	【保】 84% (+2)	【児】 92% (+5)
⑨いじめにきちんと対応している	【保】 80% (+3)	【児】 95% (±0)
⑩困ったときに話を聞いてくれる	【保】 89% (+4)	【児】 95% (-2)
⑪事故防止や安全教育に努めている	【保】 91% (+8)	【児】 97% (±0)
⑫学校の施設設備は整っている	【保】 84% (+5)	【児】 99% (+5)
⑬地域の施設や人材を活用している	【保】 76% (±0)	【児】 90% (-1)

昨年度より保護者・地域の方に来校してもらう機会を設けてきり、学校のホームページも毎日更新し、1日のアクセス数も1000を超えるほど増えてきていたりするので、学校や児童の様子に加え、学校の方針も伝えることができた。そのため、保護者の肯定的評価は、全ての項目で前年度以上で、平均4%程度向上した。わかりやすい授業づくりに向けては、さらなる改善に努めていく。引き続き、困ったときに話を聞く姿勢を示し、一人一人を大切にした指導を心がけていきたい。